

香川高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	海外英語演習
科目基礎情報						
科目番号	1155		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	実習		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	電子システム工学科（2019年度以降入学者）		対象学年	5		
開設期	集中		週時間数			
教科書/教材	AIC付属語学学校で配布される教材					
担当教員	盛岡 貴昭					
到達目標						
海外における英語の学習・体験を通じて、英語によるコミュニケーション能力（スピーキング、リスニング、リーディング、ライティング）の向上を図る。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	滞在中にリスニング・スピーキングの能力を習得する。		滞在中にリスニング・スピーキングのある程度の能力を習得する。		滞在中にリスニング・スピーキングの能力を習得できない。	
評価項目2	滞在中にリーディング・ライティングの能力を習得する。		滞在中にリーディング・ライティングのある程度の能力を習得する。		滞在中にリーディング・ライティングの能力を習得できない。	
評価項目3	海外経験を通じて国際感覚を身につける。		海外経験を通じてある程度の国際感覚を身につける。		海外経験の中で国際感覚を身につけることができない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	海外における英語の学習・体験を通じて、英語によるコミュニケーション能力（スピーキング、リスニング、リーディング、ライティング）の向上を図る。					
授業の進め方・方法	夏季期間中、ニュージーランド・アラ・インスティテュート・オブ・カンタベリ（AIC）付属語学学校において、1週間あたり22時間の授業を4週間行う。期間中は英語を日常言語とするニュージーランドの家庭に4週間滞在する。					
注意点	アラ・インスティテュート・オブ・カンタベリ付属語学学校での評価80%、実施報告書15%、および実施報告会5%の評価を総合して100点法で評価する。事前に行われる説明会に必ず参加すること。					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	アラ・インスティテュート・オブ・カンタベリ付属語学学校にて設定される授業プログラムによる。その一例を以下に示す。 Listening and speaking (20) Grammar (10) Reading (10) Integrated skills development (20) Vocabulary (10) Writing (10) Phrasal verbs and idioms (8)	日常生活の身近な話題について聞いたり、読んだりしたことを理解し、情報や考えなどを簡単な英語で話したり、書いたりして相手に伝える能力を身につける。 B2:1,2 B2:1,2 相手が話すことを理解しようと努めたり、自分が話したいことを相手に伝えようとする姿勢などを、積極的に英語を使って、コミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。 B2:1,2		
		2週				
		3週				
		4週				
		5週				
		6週				
		7週				
		8週				
	2ndQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				
		14週				
		15週				
		16週				
後期	3rdQ	1週				
		2週				
		3週				
		4週				
		5週				
		6週				
		7週				
		8週				
	4thQ	9週				

		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	5	0	0	15	0	100
基礎的能力	80	5	0	0	15	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0